

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センタ

10月 11月 12月

横ばい

■コメント

1 インフルエンザ

定点当たり4.63人と、増加が続いています。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等が第44週に5件報告され、今シーズンの累計は12件となりました。手洗いの励行、咳エチケットなど、感染予防対策を徹底しましょう。

迅速診断キット検査結果(市内2か所の協力医療機関による) 第44週 A型:44人、B型:0人

2 マイコプラズマ肺炎

定点当たり4.00人の報告があり、多い状況が続いています。手洗いの励行、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

3 RSウイルス感染症

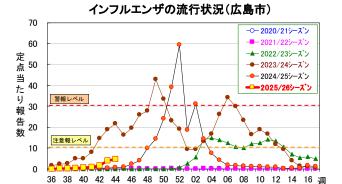
定点当たり1.77人の報告があり、多い状況が続いています。おもちゃや手すりなど手の触れる部分の消毒や手洗いの励行、咳エチケットなど、感染予防対策を心がけましょう。

4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり3.55人の報告があり、増加しています。手洗い、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

■定点把握感染症報告状況(週報対象)





急増減 前週と比較しておおむね 1:2以上の増減 前週と比較しておおむね 1:15~2の増減 前週と比較しておおむね 1:15~2の増減 微増減 前週と比較しておおむね 1:1.1~1.5の増減

1月

2月

ほとんど増減なし

3月

報告数が少数の場合などは、発生記号を 記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI)定点数 (内科·小児科)	35
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	6

(注)過去5年間の同時期平均 (定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	102	10歳代・推定感染地域:国外、80歳代
5	急性脳炎	1	7	10歳未満
5	後天性免疫不全症候群	1	7	40歳代·感染者
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	25	70歳代
5	梅毒	2	129	20歳代、20歳代·推定感染地域:国外
5	百日咳	13	1000	10歳未満・5人、10歳代・2人、20歳代・2人、40歳代・2人、 60歳代・1人、70歳代・1人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			(ARI) 急性呼吸器感染症	インフルエンザ	(COVID—19) 新型コロナ	感染症 ぶつイルス	咽頭結膜熱	球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
+0		第40週	2,138	21	147	25	5	48	102	5	10	24	6	1	2	1	21	-	-	22	-	-
報生	広島市	第41週 第42週	2,305 1,858	30 56	100 71	52 43	5 10	47 32	87 73	10 3	14 11	37 19	11 6	6	1	_	24 16	_	1	25 38	_	_
数		第42週 第43週	2.070	133	53	29	4	58	73 74	7	13	16	2	3	3	_	22	_	1	29	_	_
双		第44週	2.654	162	44	39	8	78	84	1	14	22	3	4	1	_	13	_	1	24	_	_
		第40週	61.09	0.60	4.20	1.14	0.23	2.18	4.64	0.23	0.45	1.09	0.27	0.05	0.09	0.13	2.63	_	-	3.67	-	-
定		第41週	65.86	0.86	2.86	2.36	0.23	2.14	3.95	0.45	0.64	1.68	0.50	0.27	-	-	3.00	-	-	4.17	-	-
点	広島市	第42週	53.09	1.60	2.03	1.95	0.45	1.45	3.32	0.14	0.50	0.86	0.27	0.09	0.05	-	2.00	-	0.17	6.33	-	-
当		第43週	59.14	3.80	1.51	1.32	0.18	2.64	3.36	0.32	0.59	0.73	0.09	0.14	0.14	-	2.75	-	0.17	4.83	-	-
た		第44週	75.83	4.63	1.26	1.77	0.36	3.55	3.82	0.05	0.64	1.00	0.14	0.18	0.05	_	1.63	_	0.17	4.00	_	_
Ŋ	全国	第42週	52.52	3.26	2.57	1.27	0.22	1.52	3.42	0.18	0.28	0.95	0.26	0.25	0.04	0.01	0.91	0.03	0.05	1.44	0.01	-
	그르	第43週	63.74	6.29	2.25	1.24	0.25	1.89	3.58	0.20	0.21	0.75	0.25	0.26	0.03	0.02	0.96	0.01	0.06	1.35	_	0.01

■新たに判明した病原体検出状況

感染症発生動向調査に基づく病原体定点医療機関からの搬入分(ARI分を除く)のみ掲載

診断名	主症状	年齢	発症年月日	検査材料	検出病原体
流行性角結膜炎	結膜炎 結膜周擁充血 瞼結膜の発赤 眼瞼浮腫	19	2025/08/08	結膜擦過物	アデノウイルス37型
その他の消化器疾患	発熱(38.7℃) 腸重積	4	2025/08/29	糞便	アデノウイルス1型

(検査:広島市衛生研究所)

■病原体検出状況(ARIサーベイランス) 感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	A(H1N1)2009型	A(H3)型	(ビクトリア系統) B型インフルエンザウイルス	(山形系統) B型インフルエンザウイルス	(SARS-CoV-2) 新型コロナウイルス	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ウイルスヒトメタニューモ	ウイルス1型パラインフルエンザ	ウイルス2型パラインフルエンザ	ウイルス3型パラインフルエンザ	ウイルス4型パラインフルエンザ	エンテロウイルス/	アデノウイルス	
第39週	9	5						2				1			2		_
第40週	21	15	1				5					1			10	3	
第41週	18	8					1		1		2				4	1	
第42週	12	9		2			1	1			2	1			3	1	
第43週	14	9		3			1		1		1				3	2	_

^{*} 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む(検査:広島市衛生研究所)

詳しくはホームページで

広島市 病原体 🔾

Q 検索

【参考】インフルエンザウイルス検出状況



■A(H1N1)2009 ■A(H3) ■B(ビクトリア系統) ■B(系統不明)

今シーズン(2025年第36週~2026年第35週)のインフルエンザウイルス検出報告数は、全国ではA(H1N1)2009型が31件、A(H3)型が85件、B型(ビクトリア系統)が7件、B型(系統不明)が2件報告されています。

広島市では、A(H1N1)2009型が1件、A(H3)型が6件検出されています。

Mask 速報グラフ ウイルス(国立健康危機管理研究機構) https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/iasr/graph/iasrgy/index.html

nups.//id=iniojins.gojp/surveillance/lasr/graph/lasrgy/index.nur



病原体検出情報(広島市衛生研究所)

https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/1005991/index.html

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。 https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商エセンター四丁目1番2号 TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp